

NDB から ND への移行

• NDB から ND への移行 （1 ページ）

NDB から ND への移行

現在 NDB 集中型バージョン 3.10.4（または 3.10.5.x）を使用していて、アップグレードする予定の場合は、ND 4.2 の一部として利用可能な NDB バージョンにアップグレードできます。

Nexus Data Broker（NDB）の集中型デプロイメントからNexus Dashboard（ND）に移行するには、次の手順を使用してください。

ND 4.2 への移行でサポートされているパスは次のとおりです。

- NDB 3.10.4 または 3.10.5.x から ND 4.2 への移行。
- リリース 3.10.4 より前の NDB バージョンの場合、ND 4.2 への移行は 2 段階のプロセスです。3.10.4 より前の NDB バージョンは、まず 3.10.4（または 3.10.5.x）にアップグレードする必要があります。このアップグレードでサポートされている NDB バージョンは、3.8.x、3.9.x、3.10.1、3.10.2、3.10.3 です。

  NDB リリース 3.10.4 または 3.10.5.x にアップグレードするための詳細な手順については、それぞれの Nexus Data Broker Deployment Guide を参照してください。

  例: NDB 3.8.1 を ND 4.2 にアップグレードする場合、最初に NDB 3.10.4（または 3.10.5.x）にアップグレードしてから ND 4.2 に移行します。

始める前に

1. Nexus Data Broker GUI にログインし、標準規格の手順を使用して構成ファイルをダウンロードします。

   [管理（Administration）]>[バックアップ/復元（Administration）]>[アクション（Actions）] に移動します。設定はローカル マシンまたはサーバーにバックアップできます。

2. Github にある `backup_converter.sh`ファイルを使用して、NDB構成ファイル（ステップ 1 でダウンロードしたもの）を ND 互換ファイルに変換します。

NDB から ND への移行

3. （オプション） ./backup_converter.sh -f {zip_file} -v {ND_version} -k {password} を使用して暗号キーを作成します。スクリプトの実行の手順（Github）を参照してください。この暗号化キーは後から変更できません。バックアップの復元時に同じキーを入力する必要があるため、暗号キーを保存してください。
4. 「Github」から入手可能な「steps_to_generate_ND_format_backup.txt」ファイルに詳述された手順にしたがってください。ファイルには、NDB構成ファイルをND 互換ファイルに変換するための詳細な手順が含まれています。ND 互換ファイルの名前は、cisco-nddb-backup.tar.gzです。

手順

ステップ 1 Nexus Dashboard GUI にログインします。

ステップ 2 **[管理（Administration）]** > **[バックアップ/復元（Backup and Restore[）]** に移動します。

ステップ 3 **[バックアップと復元]** 画面で、**[復元（Restore）]** ボタンをクリックします。

ステップ 4 **復元** 画面で、次のように入力します。

a) **ソース**：バックアップ ファイルの場所
b) **バックアップ ファイル**：変換された ND 互換ファイル。
c) **暗号キー**：事前に作成したカスタム暗号キーを入力します。暗号キーを設定していない場合、デフォルト値の cisco123 が割り当てられます。
d) **[検証とアップロード]** をクリックします。**[ファイル名]** フィールドには、ND 互換ファイル（cisco-nddb-backup.tar.gz）が自動的に入力されます。
e) 検証が完了し、**[次へ（Next）]**をクリックします。

検証の進行状況は緑色のバーで示され、100% が表示されるまで待ちます。

ステップ 5 （復元画面の次のページ）永続的なIP構成を上書きするには、「**このバックアップから永続的なIP構成を復元しない**」チェックボックスをオンにしてください。

チェックボックスをオンにしてください。そうしないと、復元プロセスは失敗します。

ステップ 6 [復元（Restore）] をクリックします。

ステップ 7 **復元開始の** 確認画面で、**[復元]**をクリックします。

確認後、移行プロセスが開始されます。進行状況をモニターできます。さまざまな段階は進行状況バーで示されます。

ステップ 8 [閉じる（Close）] をクリックします。

次のタスク

移行プロセスの後、次の手順を実行します。

1. ND GUI で、**[管理（Manage）]** > **[ファブリック（Fabrics）]** に移動します。

NDB から ND への移行

2. 必要な NDB ファブリック（NDB デフォルト、またはスライスを作成した場合は スライス名 は ファブリック名）を選択します。
3. **[アクション（Actions）]** > **[再計算と展開（Recalculate and Deploy）]** をクリックします。

   これにより、NDB デバイスの構成が更新されます。
4. デバイス モードをチェックします（**管理** > **インベントリ**）。この時点で、モードは 「通常（*Normal*）」 として表示されます（移行プロセス中、デバイス モードは *[*移行（*Migration*）*]*と示されます）。

NDB から ND への移行

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。